



\Point  
糸島は“島”ではありません。  
観光スポットも点在していて、  
駅を中心に海側へ約10km、山側へ  
約10kmあります！午前中早めの  
時間からお越しください。



中国の歴史書「魏志倭人伝」に記されている「伊都国」があつた土地。大陸との交易の玄関口として文化が栄え、様々な史跡や遺跡などが各所に残されています。日本最大の銅鏡「内行花文鏡」をはじめとする平原遺跡の出土品群は国宝に指定されています。



オトジエニックな糸島。青い空、青い海、緑の山々。どこを切り取っても絵になる。然。その上、個性的でオシャレなカフェやヨップも気分を盛り上げてくれます。



糸島の  
オススメ  
ポイントをご紹介



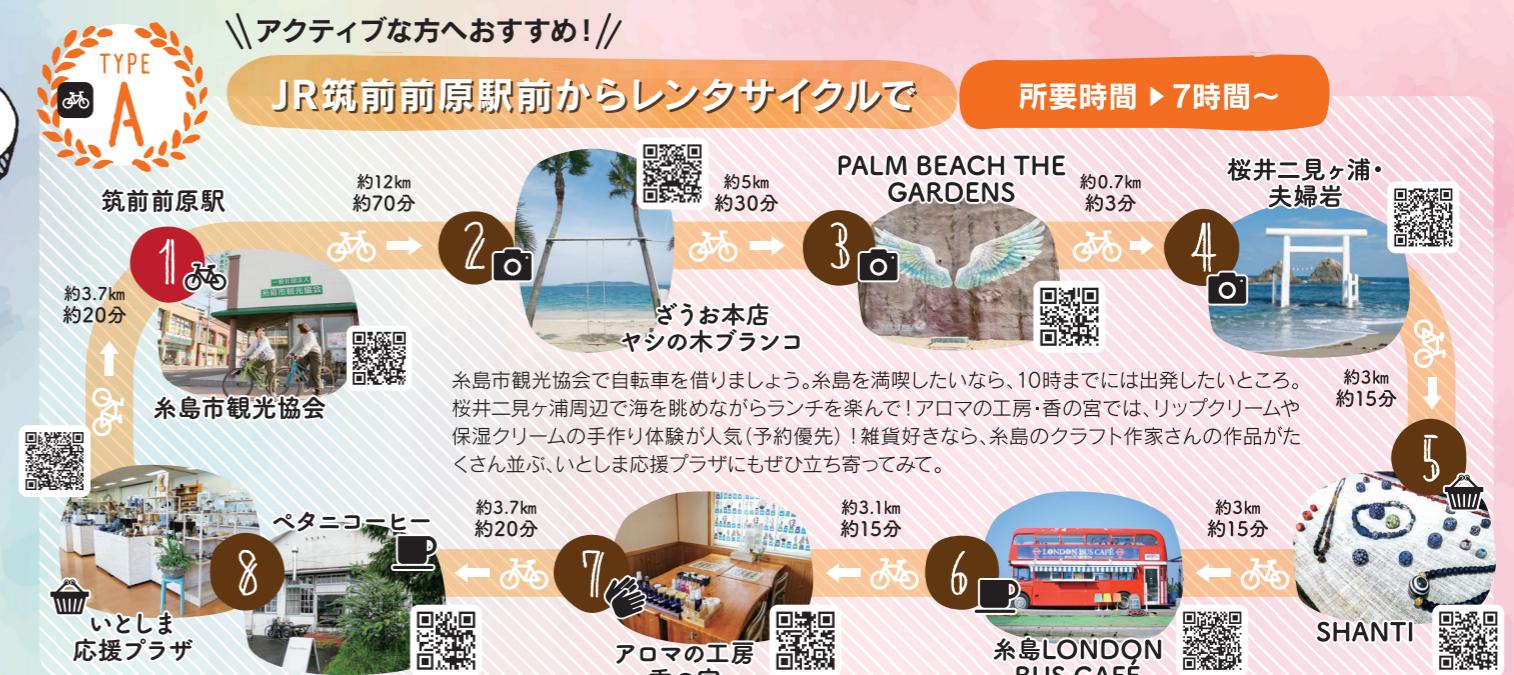
自然 /



福岡市中心地から電車or車で約40分と近い  
にも関わらず、自然豊かな風景が広がって  
います。海、山、田園風景、風の心地よさ。  
私たちの感覚を呼び戻してくれます。季節  
ごとに移ろう日常の中の自然に注目！



人がいて、新しいものが生まれる。糸島には  
都會には再現できない魅力があります。  
毎年秋に行われる、音楽フェスSUNSET  
Liveや糸島クラフトフェスはそれぞれ約2万人  
を動員。糸島の地でクリエイティブセンス  
が磨かれる!?



糸島市観光協会で自転車を借りましょう。糸島を満喫したいなら、10時までには出発したいところ。桜井二見ヶ浦周辺で海を眺めながらランチを楽しんで！アロマの工房・香の宮では、リップクリームや保湿クリームの手作り体験が人気（予約優先）！雑貨好きなら、糸島のクラフト作家さんの作品がたくさん並ぶ、いとしま応援プラザにもぜひ立ち寄ってみて。



筑前前原駅からバスに乗り、芥屋(けや)へ。スニーカーで気軽に登れる立石山(標高210m、登山約25分)からの眺めは絶景! ランチには芥屋エリアの新鮮な海鮮料理を。通称トトロの森(芥屋の大門公園)で写真を撮つたら、ピクニックヴィレッジで自転車を借りて、海岸線が美しいサンセットロードをサイクリング。疲れた後は、ロイターマーケットでジェラートを食べて、ラストスパート。バスまで時間があれば、クラウンコーヒーはどうぞ。



観光協会でMAP「前原歩帖」を入手したら、カラフルでかわいい革製品や雑貨を扱うSCATORA(スカトラ)へ。次に“Bean to Bar Chocolate”専門店にも日本を運びました。お土産に買いたい商品の多くはここで



\*コミュニケーションバスの時刻は2020年3月時点のものです。また、土日祝と平日の時刻表は異なりますので、コミュニケーションバス公式サイトをご確認ください。